

AZABU ALPINE CLUB

ALUMNI NEWSLETTER

麻布学園山岳部 OB 会会報第十四号 - 2013 年 6 月 - 発行者 AAC OB 会理事会

会員の皆様におかれましては、お元気でご活躍のことと思います。山岳部は、ただいま部員 31 名の大所帯で活動中。OB 会は新 OB 9 名を迎えました。2016 年には創部 70 周年を迎えることとなります。

総会開催

5 月 18 日(土)麻布学園の食堂にて 2012 年度の総会が会員 18 名の参加を得て開催されました。



役員人事

現在の理事に加え、現役のサポートを強化するため、林恒夫(S44 卒)・中川航輔(H25 卒)が新理事に選任されました。

平成 24 年度会計報告

■ 一般会計

収入の部		支出の部	
会費(過年度)	22,000	通信連絡費	47,057
会費	125,000	現役サポート	48,899
忘年会会費	60,000	ホームページ費用	47,800
寄付	3,000	会議費	40,336
受取利息等	38	野本先生記念品	30,000
		雑費	2,100
収入合計	210,038	支出合計	216,192

当期収支 △ 6,154
 前期剰余 461,238
 当期末剰余 455,084

■ 山荘会計

収入の部		支出の部	
山荘使用料(251人)	382,200	通信費	3,240
暖房燃料費	9,000	水道光熱費	159,526
受取利息	36	支払保険料	18,200
雑収入	3,460	事務消耗品費	1,150
		固定資産税等	67,860
		修繕費等	20,210
収入合計	394,696	支出合計	270,186

当期収支 124,510
 前期剰余 679,234
 当期末剰余 803,744

新理事の二人
 (左:林、右:中川)



野本先生が引退

長い間顧問として山岳部の活動を支えて頂いた野本勇先生が、3月31日をもって退職されました。送別謝恩の会がOB・現役・現役保護者あわせ100名近く集まり開かれ、懐かしい写真を見ながら昔話しに花を咲かせました。野本先生は、OB会特別会員に迎えられました。



■ 野本先生より

春の硫黄岳の合宿から三ヶ月程たちました。本来なら新緑の山を巡っている予定でしたが、退職後の技術室の片付けでつい重たいものを気楽に持ち上げた結果ぎっくり腰に、少し良くなったところで遅れていたジャガイモの植え付けに焦り、気がついたら椎間板ヘルニアで、病院のベッドでさえない日々を送りました。退職後の生活パターンが乱れて、体調を崩す人がいると聞きますがその通りになってしまいました。まだ登った事のない鳥海山からゆっくりと登りたかったのですがしばらくお預けになりました。



山岳部の顧問として、まず山で事故があってはならないとの思いから、指導してきました。その関係で、合宿場所を変えさせたり、日程を短縮させたりしましたが、もう少し冒険的な事をして良かったかなと思っています。部員数が少ないときは、その場で山行計画が変更できますが、部員も30名を超えると一人一人が、受け身ではなく、山行計画、装備の管理など、自分から何が必要かを考え準備し行動しないと統制がとれなくなり、事故の元になります。一人一人が他人任せではなく責任ある行動をとって下さい。最後に山の頂上に立つことも大切ですが、どんな山なのかをしっかりと見てください。

新 OB 会員の声

その他、奥村航・菅澤将大・冨塚啓太・納見一輝・平林洸が新卒 OB 諸君です。

■ 佐野悠太

山岳部には中学二年の時に入部し、そこから引退まで楽しく活動させていただきました。山では互いの信頼関係が必要不可欠なためか、部活動を通して形成された友人関係は普通のものとはひと味違い、かけがえのない友人が出来たかなと思っています。また山での経験は話のネタとしては申し分なく、現在でも様々な場面でお世話になっています。残念ながら浪人生となってしまった身ゆえに、この一年は山について触れる事は出来そうにありませんが、「受験の天王山」と呼ばれる夏休み、これに対して今一度真剣に計画を立て登っていきたいと思います。来年度以降となってしまうそうですが、今後ともよろしくお祈りします。

AZABU ALPINE CLUB

ALUMNI NEWSLETTER

麻布学園山岳部 OB 会会報第十四号 - 2013 年 6 月 - 発行者 AAC OB 会理事会

■ 玉澤芳樹

麻布高校を無事卒業し、この度山岳部 OB 会の会員になれたことを嬉しく思います。それまでテントで寝たこともなくアウトドアとは無縁だった私は中学 3 年秋に入部しました。中 1 から山に登り続けた他のメンバーと比べると山行の回数はずっと少ないですが、その分毎回の山行が印象深く思い出に残っております。いずれ好きなことのできる時間をもてたら山に行きたいですが、現在は来春に向け予備校で勉強に励んでおります。これからどうぞよろしくお祈りいたします。

■ 中川航輔

山岳部では部長を務めさせていただき、このたび無事卒業することができました。大学では山岳系のサークルには入っておらず、自然と山から足が遠のいてしまうのが残念であり少し寂しい思いだったのですが、その分 OB として現役生について山に行ければと思っております。委員会に入らせていただき、若手 OB として努力していく所存ではありますが、なにぶん右も左もわからぬ状態ですので、ご指導いただければ幸いです。これからよろしくお祈りいたします。

■ 福井達樹

山岳部には中学三年生の初め頃に入部しました。仲のいい友達がいるという理由でしたが、登山用品を買っていざ山に行きみんなで寝食を共にするのはとても貴重で掛け替えのない経験になったと思います。今は恥ずかしながら浪人してしまったので山には行けませんが大學生になったら山岳部に入りたいと思っています。これからよろしくお祈りいたします。

会員投稿

今回は昭和 30 年、40 年、60 年、平成 7 年卒業の会員にお願いしたところ、次の方々から近況や山の思い出が寄せられました。

■ 近藤隆治 (S30 卒)

現在は会社の顧問をして健康の為勤めていますが、喜寿を迎えます。

65 歳までは山岳映画やテレビのドキュメンタリー番組を制作する会社を営んでプロデューサーやカメラマンをしていました。お蔭で日本中の山々百名山を初め世界の山など秘境を駆け回り作品を作りました。オリンピックの取材も東京初め海外に 5 回も参加しました。又南米アンデスに世界一美しい山ネパド・アルパマヨに遠征しその時の記録映画が第 12 回イタリアトレント山岳探検映画祭でグランプリを獲得したこともあります。山岳部に居たことが私の人生にいかに役に立ってきたか感謝しています。

麻布に居た頃はやはり 20 人位部員が居て先輩に捕まりよく女学校めぐりのマラソントレーニングをしたことを思い出します。当時登山用具が無くゴジラとか名の付く米軍の払い下げの靴での山登りでした。今、現役の合宿を見ていると僕らのころは大変なバリエーションルートだったコースを現在の山行に使っているけど計画を立てるとき十分検討する様お願いし、幅広い岳友を作ることを祈ります。

■ 山田新 (S40 卒)

7 年前、朝日新聞を定年とともに地方記者として再雇用され、長野県の大町と諏訪に計 6 年近く一人勤務した。自然に恵まれた環境で、職業生活の最後をストレスなく過ごせたのは幸이었다。



昨春、東京に戻り「サンデー毎日」状態に突入。夏には久しぶりに高坂元顕君らと、谷川岳と中央アルプスへ沢登りに出かけた。高坂君は面白い行き先を選んでくれるし、山中での安定した判断と行動力が心強い。おかげで多くの楽しい山行の記憶が残る。

ただ今回は、スノーブリッジから側壁に跳び移ったとたん崩壊したり、落石を避けきれずふくらはぎに当たったりと、我ながら判断力や反射神経の劣化を心配せざるを得なかった。数年前、腰を痛めた影響があるのかもしれない。そこで、ひまにあかせてスポーツクラブで筋トレ、水泳、自転車こぎなどに汗を流す毎日。腰には、へたな整体術より、ヨガが効くことも分かった。しばらくは山を楽しみたい。



■ 大塚進 (S60 卒)



皆様ご無沙汰しております。昭和 60 年卒の大塚です。科学技術振興機構という独立行政法人にて、研究者や企業の研究開発を支援しております。

iPS の山中先生の発明やシャープの IGZO を発明した東工大の細野先生等の成果が上がっております。

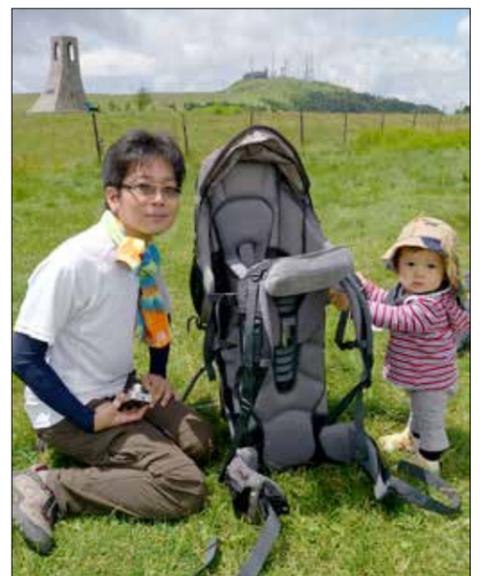
そんな中で、こんな年で 5 月からまさかの地方勤務を命じられております。西日本の大学や企業との連携窓口、早い話営業担当として大阪勤務となっております。最先端の研究開発を目指す人々の話を聞く仕事なので、大変楽しく過ごしております。

■ 池永龍平 (H7 卒)

ご無沙汰しております。メーカーに就職してから早いもので丸 13 年経ち、新人を見ながら「若いな」と思うほどに歳を取りました。

山への思いは 256 行程度省略しますが、会社の山岳部に入部する等、細々と活動を続けています。独身の間は、シーズンには 1 ヶ月の土日をすべて登山に費やしたこともありましたが、結婚等からあまり時間が取れなくなり、山から徐々にフェードアウトしつつありました。

が、おとし子供が生まれた時に、山友人からチビ用の背負子をいただいしまい、山に行かざるを得なくなった今日この頃。今年の夏は、10 キロの重りを背負いつつ、いくつかチャレンジする予定です。



麻布学園山岳部 OB 会事務局・藤田信一